

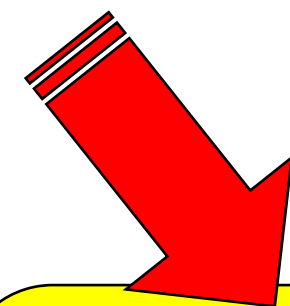
発達障害児支援の 連携検討チーム

発達障害児支援の連携検討チームメンバー

昨年度のご報告では…

まずはお互いを知ろう！
そして顔を知ろう！

具体的な
場として



『こどもの支援を
知って・出会って・つながろう
ミーティング』の開催！！

『こどもの支援を 知って・出会って・つながろうミーティング』

知って！ 各分野のシンポジウムを開催

出会って！ 年数回の研修会を開催する

つながろう！ グループディスカッションを実施

研修会の開催を目指して
準備をしていました。

今年度メンバー新たに集まって…再考

- 研修会という形が本当にできるのか？
- 福祉側のニーズが中心になっていて、教育側のニーズがどこにあるのか？
- どんなメンバーでやっていったらいいのか？

などなど

新しい気づきがたくさん出てきました！

そこで...

- ①チームの設立
- ②チーム設立の為にプロジェクト
- ③チームで取り組む内容

を実行するために活動をしてきました。

発達障害児支援の連携検討チーム

- ①課題分析委員より上がった発達障害児支援における地域課題に対して、課題を検討、解決方法を検討する。
- ②課題解決のためのプロジェクトチームを設立して、運用を定期的にチェックしていく。
- ③始めに取り組む課題としては、教育と福祉の連携について「幼稚園、保育所、小学校、中学校が、福祉に求めている連携のニーズを把握すること」を解決するための手だてを考える(プロジェクト等を設置)して取り組む。
- ④進めていく中で、方針や方向性の修正を随時していく。

メンバー

とらいあんぐる：高木
発達支援課：浅井・野田
にこぱる：内田・樋口
さくらキャンプ：笹井
KONOMI：久保
オブザーバー：岩本
事務局：発達支援課 山中

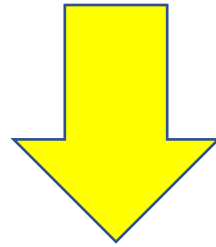
相談支援・児童発達支援・
放課後等デイサービス・教
育・保育などに関わるメン
バーです。

今までは運営委員だった発
達支援課のスタッフは事務
局としての配置に変更。
事務局として運営に携わっ
てもらう。

今後の活動

- ①「幼稚園、保育所、小学校、中学校が、福祉に求めている連携のニーズを把握すること」
- ②「幼稚園、保育所、小学校、中学校に福祉を知ってもらうこと」

の二つのテーマを解決することを目指しています。



まずは、幼稚園、保育所、小学校、中学校の先生たちのニーズを把握するために具体的な方法を検討中です！

これからより良い連携が取れるように
チームメンバー一同頑張ります！

よろしくお願いします！